

リフト・シフト同時以外の移行パターンを選択する理由

市区町村名： 三重郡菟野町

1. システムの契約状況等

該当業務・システム名	申請管理機能・団体内統合宛名機能
契約相手方	株式会社ミエデン
現行契約期間	令和8年8月まで
クラウド環境への移行完了期間	
標準準拠システムへの移行完了時期	令和8年8月
現行システムの環境	事業者ベンダークラウド
その他の検討にあたって考慮した事情	他システムとの連携等の状況

2. シフト又はリフトの一方を先行して行われなければならないこと理由

現行のシステム及びハードウェア環境が令和10年1月まで保守及び運用が可能であり、且つシステムメーカーの標準化対応方針にて、初期はシステムへの改修のみにて標準化対応とすることもあり、シフトを先行し、リフトは令和8年8月以降とする。

3. 移行パターンごとの価格優位性等の検討及び検討結果

(疎明資料対応表を確認し、該当するパターンの比較を行うこと)

上記と合わせ、以下のとおり考えられる移行パターンを検討の結果、価格も妥当であることから、令和8年8月までに標準化対応へシフトした上で、令和9年9月を目途にガバメントクラウドへリフトする（パターン⑦）こととした

<パターン別費用等検討結果>

↓ 選択した移行手法※パターン選択後、比較対象となるパターンが自動表記されます

検討した移行手法	パターン⑦	パターン③	-	-
移行経費（千円）	1293千円	2118千円		
メリット	他のパターンより経費が安価	なし		
デメリット	なし	パターン⑦のより経費が高額		
スケジュール（年月）	令和8年8月に標準化 令和9年9月までにガバメントクラウドへリフト	令和8年8月に事業者クラウドへ移行及び標準化 令和9年9月までにガバメントクラウドへリフト		
メリット	先にシフトが完了する為、作業が平準化	なし		
デメリット	なし	現行環境から事業者クラウドへ移行する検証作業が必要となり、職員作業負担が発生。		
その他				